Panasonic

施工説明書

埋め込み収納（3段）（GHA7FU13）
コーナーキャビネット（GHA3FC2）

トイレ手洗い・収納

●施工前にこの施工説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
●この施工説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った施工をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告　「死亡や重症を負うおそれがある内容」です。

⚠注意　「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

⃠ してはいけない内容です。

❗ 実行しなければならない内容です。

⚠警告

❗ 必ず守る

- 壁面固定は必ず同梱の指定ねじを使用する
- 十分な壁面強度があることを確認するない場合は、12mm以上の合板で補強する
（守らないと、落下によるけがの原因となります。）

⚠注意

❗ 必ず守る

- 施工後は、扉などのがたつきがないことを確認する
（守らないと、扉が落ちてけがをするおそれがあります。）

部品の確認

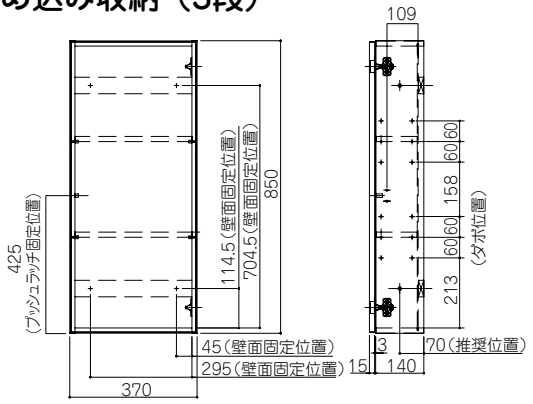
・開梱後、まず同梱部品を確認してください。

収納本体	扉	棚板	丁番	壁面固定ねじセット	ダボセット	ラベル
1台	1枚	2枚	2個	皿木ねじ（φ4.5×45） 4本 キャップ 4個 ワッシャー 4個	8個	1枚
					プッシュラッチ 1個 丸木ねじ（φ3.1×16） 4本	スペーサー（埋め込み収納のみ） 8枚

寸法図

（単位：mm）

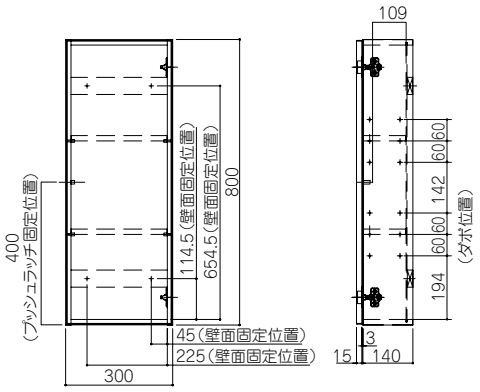
■埋め込み収納（3段）



・埋め込み代によっては、図面の位置で固定できない場合があります。
（その場合は、現場合わせで対応してください。）

〈埋め込み収納の下に手洗い器を設置する場合〉
埋め込み収納の下端が、床面から 1100mm 以上になるよう施工してください。
（アラウーノ手洗い 埋め込みタイプは 1050mm 以上）

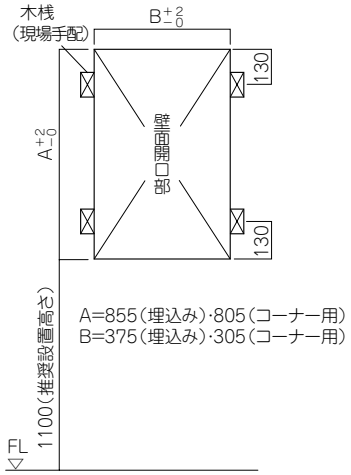
■コーナーキャビネット



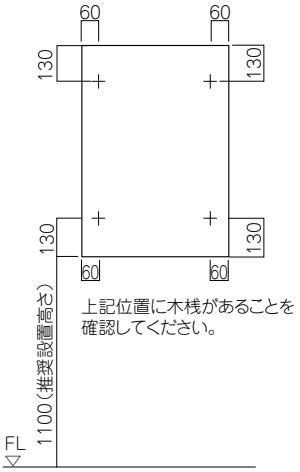
取付位置図

（単位：mm）

〈埋込設置の場合〉



〈壁付設置の場合〉



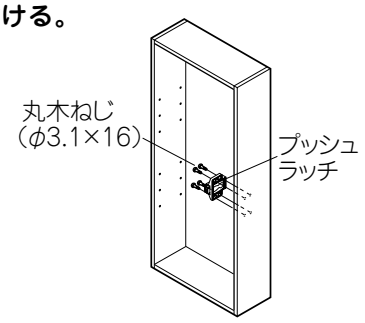
施工のしかた

（単位：mm）

●図は左吊元の場合を示します。右吊元の場合はキャビネットの天地を逆にして施工してください。

1 プッシュラッチの取り付け

①下穴に合わせて、プッシュラッチを丸木ねじ（φ3.1×16）で取り付ける。



2 キャビネットの取り付け

施工上のお願い

- 十分な壁面強度があることを確認してください。
（ない場合は、12mm以上の合板で補強してください。）
- 逆側（奥側）の壁を破損しないよう注意して取り付けてください。

〈キャビネット下に手洗器を設置する場合〉

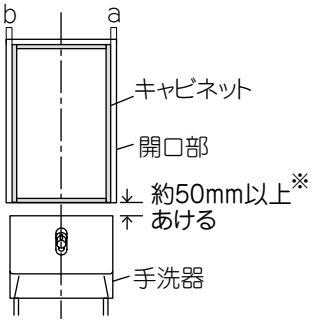
- 下記の順で施工してください。
壁面にキャビネット用の下穴を開口→
手洗器の施工→キャビネットの施工
- 設置高さを「取付位置図」の図面で十分に確認してください。

〈埋込設置の場合〉

①開口部にキャビネットを仮置きする。

・下に手洗い器を設置する場合は、約50mm以上あけボウルとのチリが左右等しくなるようセンター合わせで置いてください。

※アラウーノ手洗い埋め込みタイプを併設する場合、手洗い器とキャビネットの間にすき間を設ける必要はありません。

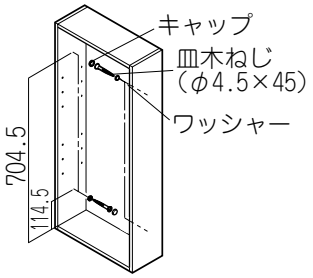


②左右の位置決めをした状態で、a、bの寸法を測定する。

③同梱のスペーサーをキャビネットに両面テープではり付ける（4か所）。

・スペーサー厚は2mmです。a、bの寸法に合わせて、スペーサーの枚数を調節してください。

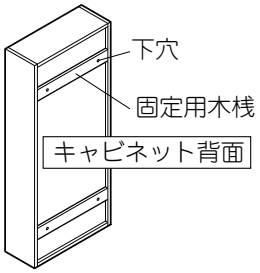
④側板を皿木ねじ（φ4.5×45）で固定する。



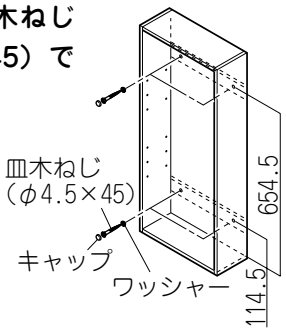
〈壁付設置の場合〉

①〈埋め込み収納の場合〉
キャビネット背面の下穴をキリで貫通させる（4か所）。

・コーナーキャビネットの場合、貫通の必要はありません。

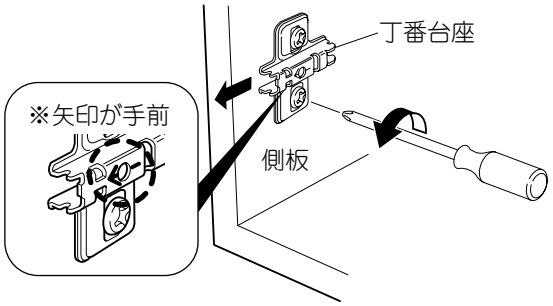


②背板を皿木ねじ（φ4.5×45）で固定する。

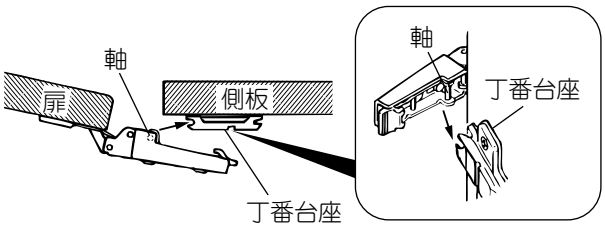


3 扉の取り付け

①キャビネット側板の穴に丁番台座を取り付ける。

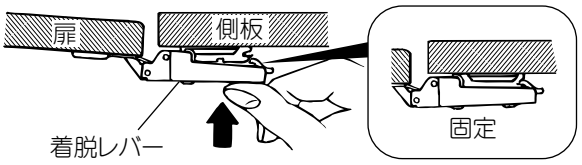


②キャビネット側板の丁番台座に、扉側の軸を差し込む。



③着脱レバーを押さえる。

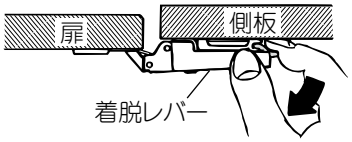
・「ガチッ」と鳴るまで押さえてください。



④扉を持って2～3回開閉し、丁番が確実に固定されているか確認する。

施工上のお願い

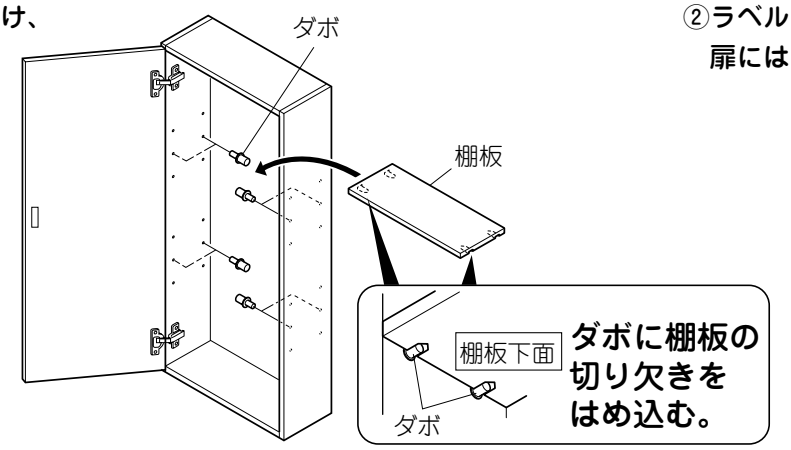
- 丁番・丁番台座はできるだけ外さないようにしてください。
- 扉を取り外す際は、着脱レバーをつまんで外してください。



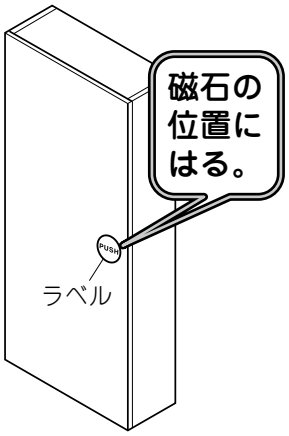
- 丁番台座を取り外す際は、側板の穴を傷つけないようにゆっくり外してください。

4 棚板の取り付けとラベルのはり付け

①ダボを取り付け、
棚板を置く。



②ラベルを
扉にはる。

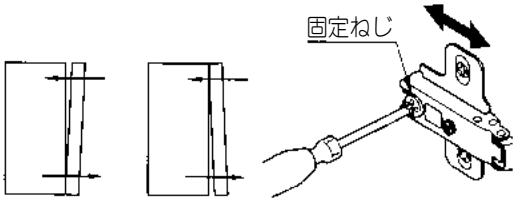


5 扉の調整

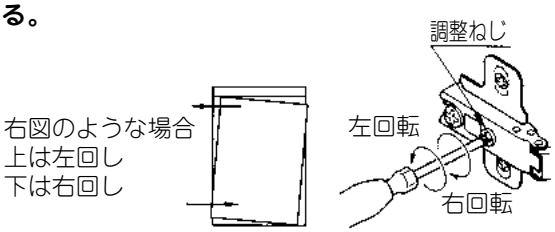
施工上のお願い

- 扉の段違いなどがある場合、下記の要領で調整してください。
- 調整後は、固定ねじに緩みがないかを必ず確認してください。

①丁番台座の固定ねじを緩め、前後調整する。
・調整後は、再度ねじを締めてください。



②丁番台座の調整ねじを回して、左右の傾きを調整する。



確認と点検

1 施工の確認

①がたつきが
ないことを
確認する。

2 清掃

①きれいに
清掃する。

施工上のお願い

- シンナーなどの有機溶剤を使用しないでください。
（表面がおかされたり、変色するおそれがあります。）

パナソニック ハウジングソリューションズ株式会社
水廻りシステム事業部
〒571- 8686 大阪府門真市大字門真1048番地

© Panasonic Housing Solutions Co.,Ltd. 2022

SEMS023
B1208-80322